

島障就振第58号
平成28年10月18日

各福祉事業所管理者様

特定非営利活動法人
島根県障がい者就労事業振興センター
理事長 國頭正治
(公印省略)

しまねアグリビジネス実践スクール「農福連携指導者養成コース」
番外編の案内について

当センターの業務推進につきましては、平素から格別のご理解とご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、今年度より島根県農林水産部主催のしまねアグリビジネス実践スクール「農福連携指導者養成コース」が開催され、福祉事業所職員の方が受講されておりますが、この番外編として、別紙のとおり研修会が開催されます。

この研修会は、農業就労を通して工賃の向上と就労意欲並びに農業技術の向上を目指している、農福連携の先進事例を紹介するものです。現在、農福連携指導者養成コースを受講されている方以外の方も参加可能ですので、多数の方が参加されますようご案内いたします。

なお、申し込みは別添出席報告を11月14日(月)までに島根県農業経営課まで送付して下さい。

〈問い合わせ先〉

島根県障がい者就労事業振興センター 農福連携コーディネーター 矢田幸治 TEL 0852-67-2671
--

しまねアグリビジネス実践スクール「農福連携指導者養成コース」番外編

- 開催日時 平成28年11月24日(木)午後13時半～15時(受付13時～)
- 場 所 農林大学校研修館 第1研修室
- 主 催 島根県農林水産部農業経営課
- 参集先 障がい者福祉事業所、 特別支援学校
島根県障がい者就労事業振興センター
島根県関係部署(障がい福祉課、農業技術センター、農林大学校)
- 内 容 先進取組事例の紹介 佐伯 康人様
- 講師紹介

(株)パーソナルアシスタント青空代表取締役。愛媛県松山市在住。

「自然栽培」による障がい者就農への取組みで、ハンディのある人たちにも優しい社会の実現を目指す。「自然栽培×障がい者就農」の普及に向け日々全国各地を奔走。

平成28年4月に農福連携自然栽培パーティ全国協議会を設立。障がい者就労を通して全国の耕作放棄地を自然栽培で再生し、障がい者の賃金の向上及び就労意欲並びに技術の向上を目指す。そしてその過程の中で、失われていく地域コミュニティ及び環境循環型の農業の再生を創造しながら「人間らしさの復興」「ニッポンの健康」を実現することを大目的とする。

しまねアグリビジネス実践スクール「農福連携指導者養成コース」番外編出席報告

送付先

島根県農林水産部農業経営課技術普及グループ 南 未紀 あて

FAX:0852-22-5968

メール:minami-miki@pref.shimane.lg.jp

FAX またはEメールで報告をお願いします。

出席報告

施設名 又は 所属名	
出席者	職 氏名
	職 氏名
	職 氏名

人数が多数の場合はコピーしてください。

11月14日（月）までにご報告をお願いします。

添書は不要です